

メールチェックゲートウェイサービス 管理者マニュアル

[システム管理者さま向け]

2020年12月22日 Version 2.2

ソニービズネットワークス株式会社

著作権情報

本ドキュメントは、著作権法で保護された著作物で、その全部または一部を許可なく複製したり複製物を配布したり、あるいは他のコンピュータ用に変換したり、他の言語に翻訳すると、著作権の侵害となります。

ご注意

予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがあります。また、本製品の内容またはその仕様により発生した損害については、いかなる責任も負いかねます。

商標表示

記載されている会社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

改定履歴

Version	リリース日	改訂内容
2.0	2018年4月24日	Version2.3.0へのバージョンアップに伴い、以下の項目を追加・修正しました。 <ul style="list-style-type: none"> ・管理ツールのデザイン変更に伴い、管理ツールの画像を修正しました。 ・「2-2 スпамチェックゲートウェイサービス」の内容を修正しました。 ・「3-1 機能の説明」に削除メール再送、削除レポート配信間隔設定の説明を追加しました。 ・「3-1 機能の説明」のスパムチェックFP申請を迷惑メールではない報告（FP報告）の内容に修正しました。 ・「3-1 機能の説明」のスパムチェックFN申請を迷惑メール報告（FN報告）の内容に修正しました。 ・「3-2 管理ツールへログイン」の管理ツールURLを変更しました。 ・「5 削除メール再送」を追加しました。 ・「5 ホワイトリスト設定」を「6 ホワイトリスト設定」に修正しました。 ・「7 削除レポート配信間隔設定」を追加しました。 ・「6 スпамチェックFP申請」を「8 迷惑メールではない報告（FP報告）」に修正しました。 ・「7 スпамチェックFN申請」を「9 迷惑メール報告（FN報告）」に修正しました。
2.1	2019年4月18日	以下の項目を修正しました。 <ul style="list-style-type: none"> ・「3 管理ツール」の内容を修正しました。 ・「8 迷惑メールではない報告（FP報告）」の内容を修正しました。 ・「9 迷惑メール報告（FN報告）」の内容を修正しました。
2.2	2020年12月22日	以下の項目を修正しました。 <ul style="list-style-type: none"> ・「2-1 ウィルスチェックゲートウェイサービス」のFAQリンクを修正しました。 ・「2-2 スпамチェックゲートウェイサービス」のFAQリンクを修正しました。

Version ナンバー変更ガイドライン

誤字脱字の修正、文書・図・表の差し替えなど手順の変更がない場合：例 Ver 1.0 ⇒ Ver 1.1

サービスのバージョンアップ、仕様変更に伴う手順の変更がある場合：例 Ver 1.0 ⇒ Ver 2.0

目次

1 はじめに	5
2 概要	6
2-1 ウィルスチェックゲートウェイサービス	6
2-2 スпамチェックゲートウェイサービス	7
3 管理ツール	9
3-1 機能の説明	9
3-2 管理ツールへログイン	10
4 ウィルス検知ログレポート	11
4-1 ウィルス検知ログの確認	11
4-2 月次レポートの確認	13
5 削除メール再送	15
5-1 E-mail ID 検索	15
5-2 絞り込み検索	18
6 ホワイトリスト設定	22
6-1 ホワイトリスト登録	22
6-2 ホワイトリスト削除	24
6-3 ホワイトリスト一括登録	26
6-4 ホワイトリスト一括出力	30
7 削除レポート配信間隔設定	32
8 迷惑メールではない報告 (FP 報告)	34
9 迷惑メール報告 (FN 報告)	38

1 はじめに

このたびは、メールチェックゲートウェイサービスをご契約いただき、ありがとうございます。

お客様のメールサーバで受信するメールに対し、bit-drive データセンターに設置したウィルスチェックサーバ/スパムチェックサーバで判定をおこないます。

スパムチェックサービスには 2 種類のオプションが存在し、それぞれお客様のご要望に沿った形でお申し込みの際に選択することが可能となっております。

※両オプションとも、お客様ドメイン宛のメールを対象にスパムチェックをおこないます。

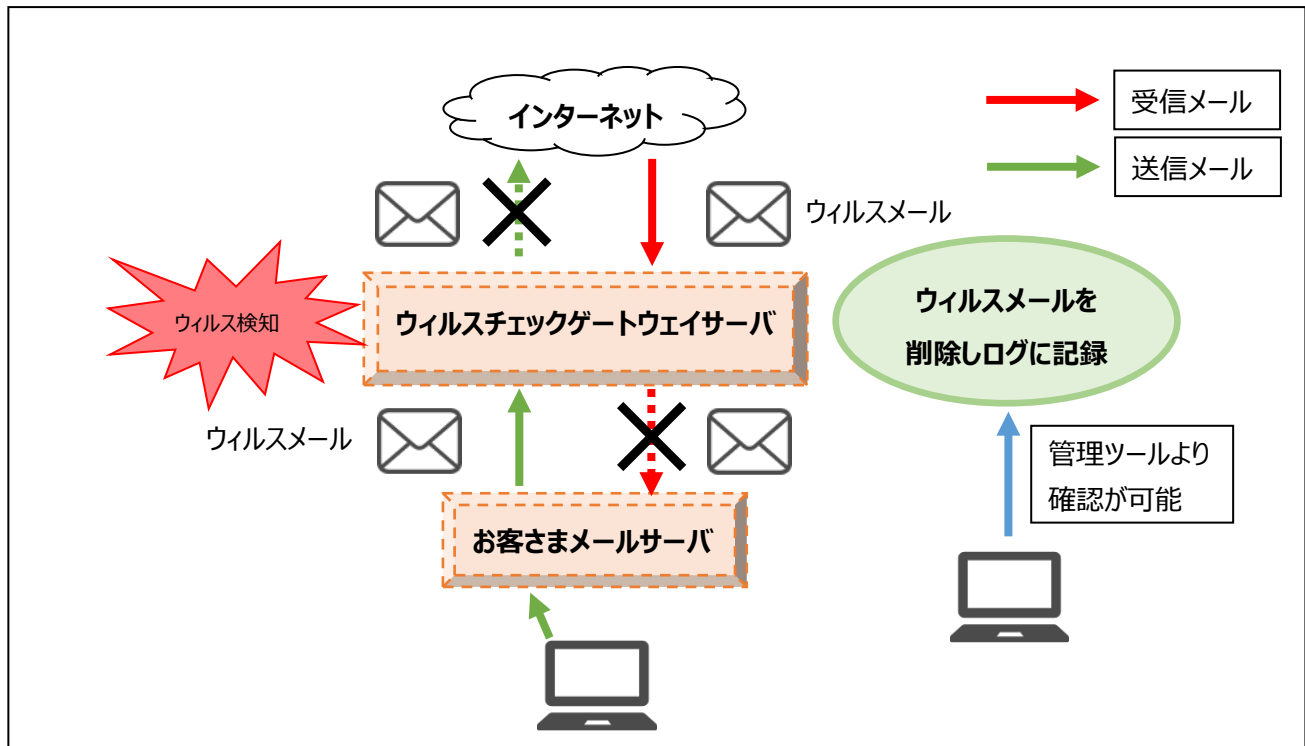
本マニュアルでは、メールチェックゲートウェイサービスの管理ツールに関する各種設定について記載しております。

2 概要

2-1 ウィルスチェックゲートウェイサービス

ウィルスチェックゲートウェイサービスとは、お客様のメールサーバで送受信するメールについて、弊社のメールチェックゲートウェイサーバ上を経由させることによりウィルス検知をおこないます。

ウィルスメールの流れ



サービス開始時に予めお客様のネットワーク環境においてメールサーバ・DNS・ファイアウォールなどの設定をおこなう必要があります。（ご利用形態により導入手順も異なります。）

詳細は下記 FAQ をご参考ください。

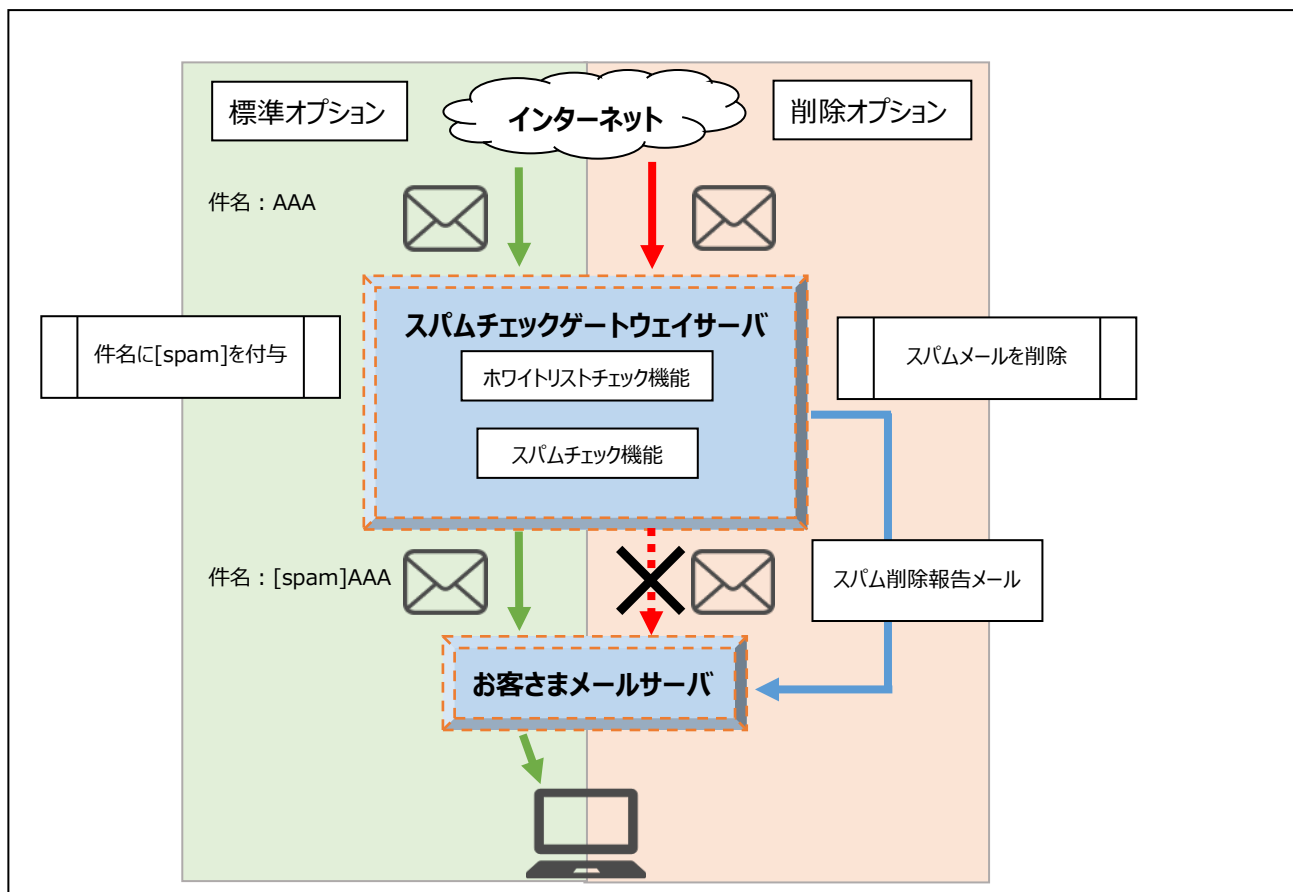
<https://faq2.bit-drive.ne.jp/support/traina-faq/result/17-2025>

2-2 スпамチェックゲートウェイサービス

スパムチェックゲートウェイサービスとは、お客さまのメールサーバで受信するメールに対し、弊社のスパムチェックゲートウェイサーバ上を経由させることによりスパム判定をおこないます。本サービスには 2 種類のオプションが存在し、それぞれお客さまのご要望に沿った形で選択することが可能となっております。

※両オプションとも、お客さまから送信するメールについてはスパムチェックをおこないません。

スパムメールの流れ



サービス開始時に予めお客さまのネットワーク環境においてメールサーバ・DNS・ファイアウォールなどの設定をおこなう必要があります。(ご利用形態により導入手順も異なります。)

詳細は下記 FAQ をご参考ください。

<https://faq2.bit-drive.ne.jp/support/traina-faq/result/17-2025>

【標準オプション】

スパムメールと判定したメールの件名に[spam]を付加し、通常メールと仕分けることが可能です。

誤ってスパムと判定した場合でも、予め対象メールの from アドレスに含まれた文字列をホワイトリストに登録しておくことで、件名に[spam]をつけずに受信することが可能となります。

【削除オプション】

スパムメールと判定したメールはお客様メールサーバに配送せずに削除し、送信先のメールアドレス毎に、時刻・件名・from アドレスを一覧にしたメールを配信します。

これにより、セキュリティリスクの軽減、お客様メールサーバのシステム負荷軽減を見込めます。

誤ってスパムと判定した場合でも、削除メール再送機能で削除されたメールを再送することができます。

報告メールの仕様

項目	説明
送信元アドレス	spam_notify_from_bit-drive@お客様ドメイン
文字コード	文字コードは UTF-8 となります。閲覧する際は、UTF-8 の表示が可能なメールアプリケーションをご利用ください。 (その他の文字コードで表示させると、文字化けが発生する可能性があります)
記載内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ E-mail ID 削除メール再送機能で利用します。 ・ スパムメールの送信日時 ・ 送信元メールアドレス ・ スパムメールの件名

```

=====
[bit-drive スパムチェックサービス] SPAM メール報告
=====

yyyy 年 MM 月 dd 日

MailAccount@okyakusama-domain.co.jp 宛に
以下の SPAM メールを受信し削除しましたので報告いたします。

E-mail ID xxxxxxxxxxxxxxxx
yyyy-MM-dd HH:mm:ss XXX@spam.com
      SPAM メール件名

E-mail ID xxxxxxxxxxxxxxxx
yyyy-MM-dd HH:mm:ss YYY@spam.jp
      SPAM メール件名

なお、不明点に関しましては、システム管理者様までお問合せください。
    
```

重要

- スパム削除報告メールは、下記ネットワークにあるメールチェックゲートウェイサーバより送信いたします。
 - ・ 211.9.32.192/26
 - ・ 211.9.33.0/26

送信元メールサーバを制限されている場合は、ルータまたはファイアウォールの設定などを確認し、上記ネットワークアドレスからお客様メールサーバへの SMTP コネクションを許可してください。

3 管理ツール

メールチェックゲートウェイサービスの管理ツールで提供している機能の説明および管理ツールへログインするための手順を記載しております。

3-1 機能の説明

項目	説明
ウイルス検知ログレポート	ウイルスを検知し、削除したメールの情報が確認できます。
削除メール再送	ウイルスチェック、スパムチェックの削除オプションで削除されたメールを再送および迷惑メールではない報告（FP 報告）をおこなう機能です。
ホワイトリスト設定	スパムメールに対し、スパムチェックに関係なく設定した文字列が含まれた送信元アドレスからのメールを受信許可または件名に[spam]をつけずに受信することができる機能です。
削除レポート配信間隔設定	スパムチェックの削除オプションで削除されたレポートの配信間隔を設定することができます。
迷惑メールではない報告 （FP 報告）	ウイルスチェックおよび、スパムチェックで誤検知されたメールを検体として提出し、誤検知を減らす機能です。
迷惑メール報告 （FN 報告）	ウイルスチェックおよび、スパムチェックで検知されなかったメールを検体として提出し、検知漏れを防ぐ機能です。

3-2 管理ツールへログイン

1. 以下の URL にブラウザでアクセスします。

<https://mcgw-mtools.bit-drive.ne.jp/login.pl>

2. 「アカウント No」および「パスワード」を入力し、「ログイン」をクリックします。

メールチェックゲートウェイ 管理ツール

ウィルスチェック/スパムチェックゲートウェイサービス ログイン

アカウントNo.

パスワード

ログイン

※合算ご請求のお客さまは「合算親」アカウントNo.ではなく、回線毎に割り当てられているアカウントNo.をご入力ください。

3. ログインが完了し、管理ツールが表示されます。

メールチェックゲートウェイ 管理ツール
▶ ログアウト

メールチェックゲートウェイサービス 管理ツールメニュー

ウィルス検知ログレポート
削除メール再送
ホワイトリスト設定
削除レポート配信間隔設定
迷惑メールではない報告 (FP報告)
迷惑メール報告 (FN報告)

ご利用方法に関しては操作マニュアルをご確認ください。

また、よくあるご質問(FAQ)に関しては、サービス毎の「ウィルスチェックゲートウェイ」「スパムチェックゲートウェイ」をご覧ください。

メモ

- ご契約されたサービスによって表示項目が変わります。

4 ウィルス検知ログレポート

ウィルス検知し、削除したメールの情報や月次のレポート情報が確認できます。

4-1 ウィルス検知ログの確認

重要

- 前日分までの検知ログを確認できます。（当日分はご確認いただけません）
- 保存期間は当月を含む過去 4 か月分です。必要に応じてダウンロードしてください。
- データは CSV 形式でのダウンロードのみとなります。

1. 「ウィルス検知ログレポート」をクリックします。



メールチェックゲートウェイ 管理ツール ▶ ログアウト

メールチェックゲートウェイサービス 管理ツールメニュー

- ウィルス検知ログレポート**
- 削除メール再送
- ホワイトリスト設定
- 削除レポート配信間隔設定
- 迷惑メールではない報告 (FP報告)
- 迷惑メール報告 (FN報告)

ご利用方法に関しては操作マニュアルをご確認ください。
また、よくあるご質問(FAQ)に関しては、サービス毎の「ウィルスチェックゲートウェイ」「スパムチェックゲートウェイ」をご覧ください。

2. 確認したいドメインの「ログ表示」をクリックします。



メールチェックゲートウェイ 管理ツール ▶ ログアウト

ウィルス検知ログレポート

お客さまご契約ドメインの中で確認したいドメインのログ表示ボタンをクリックしてください。

お客さまご契約ドメイン	バック数	ログ表示ボタン
DOMAIN.COM	2 バック	ログ表示

契約バック数を変更した場合、変更予定日より早く管理画面に表示される場合がありますが、実際に契約の変更が反映されるのはお申し込み時の変更日となりますので、ご了承くださいませようお願いいたします。

初期表示

©Sony Network Communications Inc.

3. 「ウィルス検知ログ」項目にて、確認したい月の「ダウンロード」をクリックします。

ログ表示しているお客さまドメイン

『DOMAIN.COM』

ウィルス検知ログ

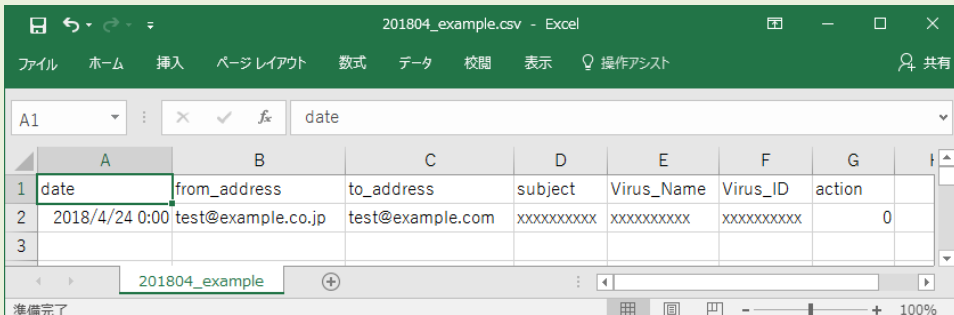
- 前日分までの検知ログをご覧いただけます(毎日1回深夜更新)
- 保存期間は今月を含む過去4ヶ月分です。ダウンロードの上、お客さまにて保存してください
- データはCSV形式でダウンロードできます

	ウィルス検知総数	ダウンロードボタン
2018年03月	0件	ダウンロード
今月	1件	ダウンロード

一覧情報が CSV 形式でダウンロードされます。

メモ

以下の情報を確認することができます。



項目	値
date	ウィルス検知日時
From_address	送信者メールアドレス
To_address	受信者メールアドレス
subject	メール件名
Virus_Name	システム定義ウィルス名
Virus_ID	システム定義ウィルス ID
action	ウィルス検知時の処理 0:メールごと削除

4-2 月次レポートの確認

重要

- 1 か月毎にウイルス検知の多いメールアドレスやウイルス種類の Top5 を確認することができます。
- 毎月 1 日に前月分の月次レポートが更新されます。
- 保存期間は過去 3 か月分です。

1. 「ウイルス検知ログレポート」をクリックします。



メールチェックゲートウェイ 管理ツール ▶ ログアウト

メールチェックゲートウェイサービス 管理ツールメニュー

- ウイルス検知ログレポート
- 削除メール再送
- ホワイトリスト設定
- 削除レポート配信間隔設定
- 迷惑メールではない報告 (FP報告)
- 迷惑メール報告 (FN報告)

ご利用方法に関しては操作マニュアルをご確認ください。
また、よくあるご質問(FAQ)に関しては、サービス毎の「ウイルスチェックゲートウェイ」「スパムチェックゲートウェイ」をご覧ください。

2. 確認したいドメインの「ログ表示」をクリックします。



メールチェックゲートウェイ 管理ツール ▶ ログアウト

ウイルス検知ログレポート

お客さまご契約ドメインの中で確認したいドメインのログ表示ボタンをクリックしてください。

お客さまご契約ドメイン	バック数	ログ表示ボタン
DOMAIN.COM	2バック	ログ表示

契約バック数を変更した場合、変更予定日より早く管理画面に表示される場合がありますが、実際に契約の変更が反映されるのはお申し込み時の変更日となりますので、ご了承くださいませよう願いたします。

初期表示

3. 「月次レポート」項目にて、過去3か月分のレポートを確認することができます。

●ウィルス検知の多いメールアドレス						
	ウィルス送信の多いメールアドレス Top5			ウィルス受信の多いメールアドレス Top5		
2018年02月	1		0件	1		0件
	2		0件	2		0件
	3		0件	3		0件
	4		0件	4		0件
	5		0件	5		0件
2018年03月	1		1件	1		1件
	2		0件	2		0件
	3		0件	3		0件
	4		0件	4		0件
	5		0件	5		0件

●ウィルス検知の多いウィルス					
	検知数の多いウィルス Top5				
2018年02月	1				0件
	2				0件
	3				0件
	4				0件
	5				0件
2018年03月	1				1件
	2				0件
	3				0件
	4				0件
	5				0件

5 削除メール再送

削除メール再送とは、ウィルスチェックおよびスパムチェックの削除オプションで削除されたメールを再送する機能です。また、再送と同時に迷惑メールではない報告（FP 報告）をおこなうことができます。

削除メールの検索方法は、スパム削除レポートに記載された E-mail ID から検索する「E-mail ID 検索」と、期間、送信元アドレス、送信先アドレスで検索する「絞り込み検索」でおこないます。

重要

- 検索および再送できるメールは受信後 14 日までのメールとなります。保存期間を過ぎたメールの再送はできません。
- 検索結果に表示できる件数は 500 件までとなります。

5-1 E-mail ID 検索

1. 事前準備として、スパム削除レポートから再送する E-mail ID を確認します。

2018/04/24 (月) 00:00

spam_notify_from_bit-drive@

[bit-driveスパムチェックサービス] SPAMメール報告

宛先

=====

[bit-drive スпамチェックサービス] SPAM メール報告

=====

xxxx 年 xx 月 xx 日

MailAccount@okyakusama-domain.co.jp 宛に

以下の SPAM メールを受信し削除しましたので報告いたします。

E-mail ID aaaaaaaaaaaaaa

yyyy-MM-dd HH:mm:ss XXX@spam.com

SPAM abc

E-mail ID bbbbbbbbbbbbbbb

yyyy-MM-dd HH:mm:ss YYY@spam.jp

SPAM xyz

なお、不明点に関しましては、システム管理者様までお問合せください。

2. 管理ツールから「削除メール再送」をクリックします。

メールチェックゲートウェイ 管理ツール
▶ ログアウト

メールチェックゲートウェイサービス 管理ツールメニュー

ウイルス検知ログレポート

削除メール再送

ホワイトリスト設定

削除レポート配信間隔設定

迷惑メールではない報告 (FP報告)

迷惑メール報告 (FN報告)

ご利用方法に関しては操作マニュアルをご確認ください。
 また、よくあるご質問(FAQ)に関しては、サービス毎の「ウイルスチェックゲートウェイ」「スパムチェックゲートウェイ」をご覧ください。

3. スпам削除レポートに記載されている E-mail ID を入力し、「検索」をクリックします。

重要

- E-mail ID 検索は完全一致検索となります。

再送申請

再送対象のメールは本日より2週間前までの期間となります。
 それ以前のメールは検索および再送できません。

E-mail ID検索

絞り込み検索

E-mail ID検索

E-mail ID

aaaaaaaaaaaaaa
 bbbbbbbbbbbbbbbb

複数検索の場合は改行して複数入力してください

検索

#	削除日時	判定	送信元アドレス	送信先アドレス	メール件名
<div style="background-color: #2c3e50; color: white; padding: 5px; display: inline-block;">申請する</div>					

メモ

- 複数のメールを検索する場合は、E-mail ID を改行して入力してください。

4. 検索結果から「削除メール再送」にチェックし、「申請する」をクリックします。
 なお、「迷惑メールではない報告」にチェックすることで再送と同時に「迷惑メールではない報告（FP 報告）」をおこなうことができます。

補足 ここでは例として「削除メール再送」と「迷惑メールではない報告」にチェックを付けています。

再送申請

再送対象のメールは本日より2週間前までの期間となります。
 それ以前のメールは検索および再送できません。

E-mail ID検索
絞り込み検索

E-mail ID検索

E-mail ID

aaaaaaaaaaaaaa
 bbbbbbbbbbbbbb

複数検索の場合は改行して複数入力してください

検索

検索結果が 1 件見つかりました

#	削除日時	判定	送信元アドレス	送信先アドレス	メール件名	 <input type="checkbox"/>	 <input type="checkbox"/>
1	2018/04/24 00:00:00	Spam	mcgwtest@mcgwtest.jp	mcgwtest@mcgwtest.ne.jp	test	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

申請する

確認のポップアップが表示されます。

5. 「OK」をクリックします。

再送申請 ×

以下の選択したメールの削除メール再送・迷惑メールではない報告を実施しますがよろしいですか？

キャンセル

OK

#	削除日時	判定結果	送信元アドレス	送信先アドレス	メール件名	 <input checked="" type="checkbox"/>	 <input checked="" type="checkbox"/>
1	2018/04/24 00:00:00	Spam	mcgwtest@mcgwtest.jp	mcgwtest@mcgwtest.ne.jp	test	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>

6. 再送申請完了画面が表示されます。



5-2 絞り込み検索

1. 「削除メール再送」をクリックします。



2. 「絞り込み検索」をクリックします。



3. 絞り込む条件を入力し、「検索」をクリックします。

項目	説明
絞り込み開始日時～終了日時	検索したい期間を選択します。 検索日から 14 日前までを選択することができ、それ以前の期間は選択することができません。
送信元アドレス	スパムメールの送信元メールアドレスを入力します。
送信先アドレス	スパムメールを受信したメールアドレスを入力します。
ウィルスメールも検索対象に含める	ウィルスメールも対象として検索する場合はチェックを付けます。

重要

- 「送信元アドレス」、「送信先アドレス」は部分一致検索となります。
- 「ウィルスメールも検索対象に含める」にチェックを付けてウィルスメールを再送すること可能ですが、取り扱いには十分ご注意ください。

再送申請

再送対象のメールは本日より2週間前までの期間となります。
それ以前のメールは検索および再送できません。

E-mail ID検索
絞り込み検索

絞り込み検索

絞り込み開始日時～終了日時 2018/04/24 00:00 ~ 2018/04/25 00:00

送信元アドレス

送信先アドレス

ウィルスメールも検索対象に含める

検索

4. 検索結果から「削除メール再送」または「迷惑メールではない報告」をおこなうメールにチェックし、「申請する」をクリックします。

補足 ここでは例として「削除メール再送」と「迷惑メールではない報告」にチェックを付けています。

再送申請

再送対象のメールは本日より2週間前までの期間となります。
それ以前のメールは検索および再送できません。

E-mail ID検索
絞り込み検索

絞り込み検索

絞り込み開始日時～終了日時 ~

送信元アドレス

送信先アドレス

ウィルスメールも検索対象に含める

検索

検索結果が 1 件見つかりました

#	削除日時	判定	送信元アドレス	送信先アドレス	メール件名	 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/>
1	2018/04/24 00:00:00	Spam	mcgwtest@mcgwtest.jp	mcgwtest@mcgwtest.ne.jp	test	<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>

申請する

確認のポップアップが表示されます。

5. 「OK」をクリックします。

再送申請
×

以下の選択したメールの削除メール再送・迷惑メールではない報告を実施しますがよろしいですか？

キャンセル

OK

#	削除日時	判定結果	送信元アドレス	送信先アドレス	メール件名	 <input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>
1	2018/04/24 00:00:00	Spam	mcgwtest@mcgwtest.jp	mcgwtest@mcgwtest.ne.jp	test	<input checked="" type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/>

6. 再送申請完了画面が表示されます。



以上で、削除メール再送は完了です。

6 ホワイトリスト設定

ホワイトリスト設定とは、設定した文字列が含まれた送信元アドレスからのメールに対し、スパムチェックをおこなわなくする機能です。

スパムチェックで誤検知された場合でも、ホワイトリスト設定に登録しておくことで、特定メールをスパムチェックせずに受信することができます。

6-1 ホワイトリスト登録

1. 「ホワイトリスト設定」をクリックします。



The screenshot shows the management interface for the email check gateway. At the top, there is a dark blue header with the text 'メールチェックゲートウェイ 管理ツール' and a 'ログアウト' button. Below this is a sub-header 'メールチェックゲートウェイサービス 管理ツールメニュー'. A list of menu items is displayed in a light gray box: 'ウイルス検知ログレポート', '削除メール再送', 'ホワイトリスト設定' (highlighted with a red border), '削除レポート配信間隔設定', '迷惑メールではない報告 (FP報告)', and '迷惑メール報告 (FN報告)'. At the bottom of the menu box, there is a note: 'ご利用方法に関しては操作マニュアルをご確認ください。また、よくあるご質問(FAQ)に関しては、サービス毎の「ウイルスチェックゲートウェイ」「スパムチェックゲートウェイ」をご覧ください。'

- 対象ドメインにチェックを入れ、登録したい文字列を入力し、「登録」をクリックします。

重要

- ホワイトリストは部分一致です。「test」を登録した場合、「test.com」や「test@～」などもホワイトリストに合致します。

補足ここでは DOMAIN.COM というドメインを例としています。



確認のポップアップが表示されます。

- 「OK」をクリックします。



4. ホワイトリスト登録完了画面が表示されます。



以上で、ホワイトリスト登録は完了です。

6-2 ホワイトリスト削除

1. 「ホワイトリスト設定メニュー」の「閲覧/削除」をクリックします。



2. 対象ドメインの「閲覧/削除」をクリックします。



現在登録されているホワイトリストの一覧が表示されます。

3. 削除したい項目にチェックを入れ、「削除」をクリックします。

ホワイトリスト設定

ホワイトリスト設定メニュー

- 登録
- 閲覧/削除
- 一括登録
- 一括出力

登録ホワイトリスト閲覧/削除選択

削除するホワイトリストを選択してください。

- 選択されているお客さまドメイン

『DOMAIN.COM』

登録済みホワイトリスト	登録
<input checked="" type="checkbox"/> test	

削除

確認のポップアップが表示されます。

4. 「OK」をクリックします。

ホワイトリスト閲覧/削除

以下の内容で削除してもよろしいですか？

キャンセル OK

削除するホワイトリスト

test

選択されているお客さまドメイン

DOMAIN.COM

5. ホワイトリスト削除完了画面が表示されます。

メールチェックゲートウェイ 管理ツール

ログアウト

ホワイトリスト設定

ホワイトリスト設定メニュー

- 登録
- 閲覧/削除
- 一括登録
- 一括出力

ホワイトリスト削除完了

ホワイトリストの削除が完了しました。

管理ツールメニューへ

以上で、ホワイトリスト削除は完了です。

6-3 ホワイトリスト一括登録

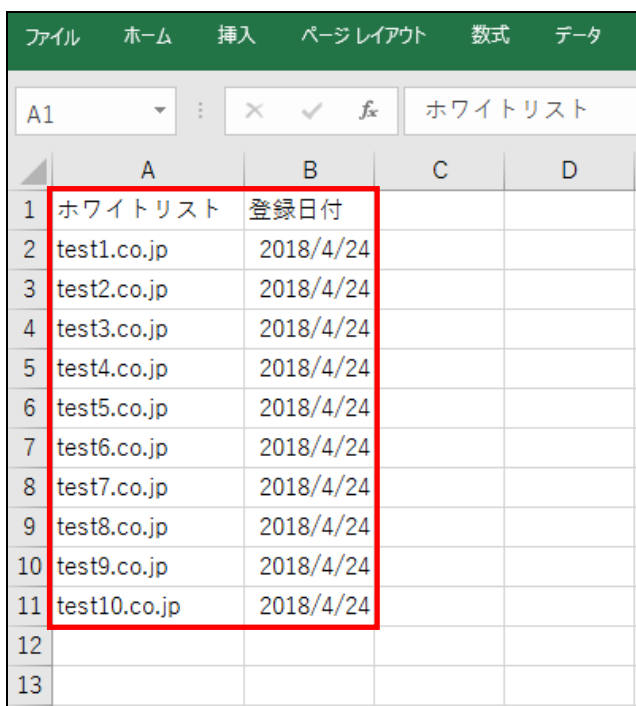
ホワイトリスト一括登録では、事前に CSV 形式のホワイトリストを作成することで、まとめて登録することができるツールです。

重要

- ホワイトリストは 1000 個まで登録することが可能です。
- ホワイトリスト一括登録をおこなうためには、事前に CSV ファイルを用意する必要があります。
- ホワイトリスト一括登録をおこなうと、現在登録されているホワイトリスト設定が全て書き換わります。いつでも戻せるように事前に一括出力しておくことをお勧めいたします。

1. Excel を起動し、下記図のように 1 行目に説明文を入力し、2 行目以降に登録する文字列を入力します。

補足 ここでは例として 1 行目の A 列を「ホワイトリスト」、B 列を「登録日付」としています。

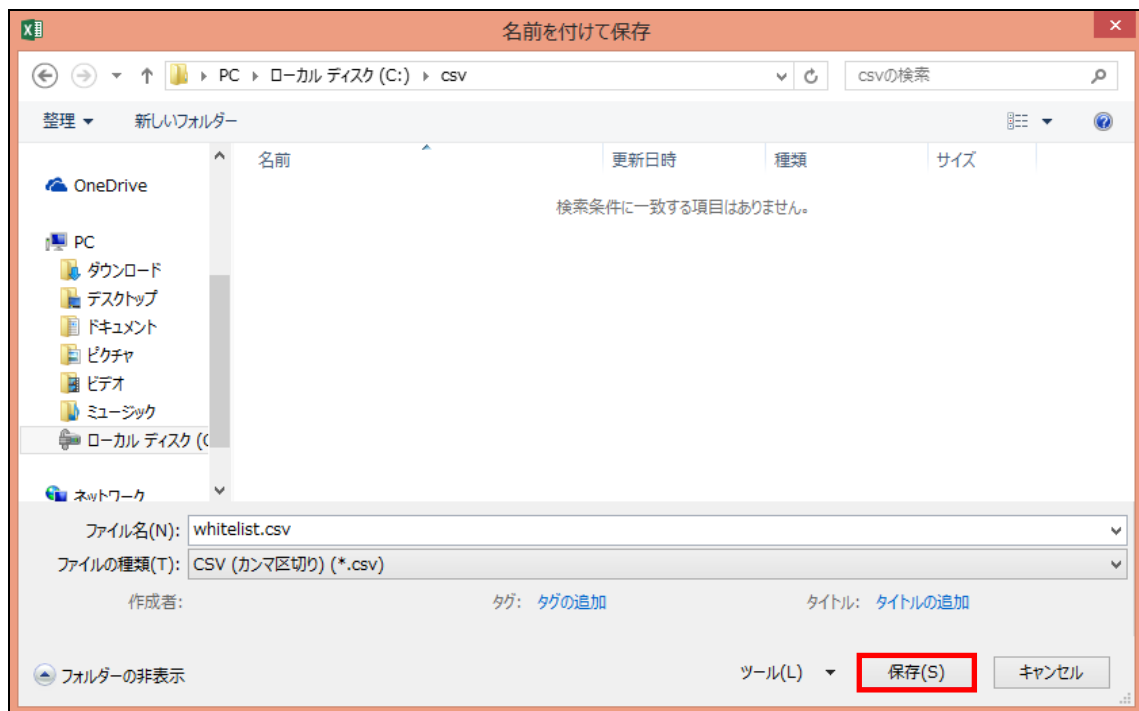


	A	B	C	D
1	ホワイトリスト	登録日付		
2	test1.co.jp	2018/4/24		
3	test2.co.jp	2018/4/24		
4	test3.co.jp	2018/4/24		
5	test4.co.jp	2018/4/24		
6	test5.co.jp	2018/4/24		
7	test6.co.jp	2018/4/24		
8	test7.co.jp	2018/4/24		
9	test8.co.jp	2018/4/24		
10	test9.co.jp	2018/4/24		
11	test10.co.jp	2018/4/24		
12				
13				

メモ

- 一度「ホワイトリスト一括出力」をおこない、そのフォーマットを使用して入力すると便利です。
- 「登録日付」は管理ツール上には反映されません。Excel 上で管理するための補助項目です。

2. ローカルコンピュータ内に CSV 形式で保存します。



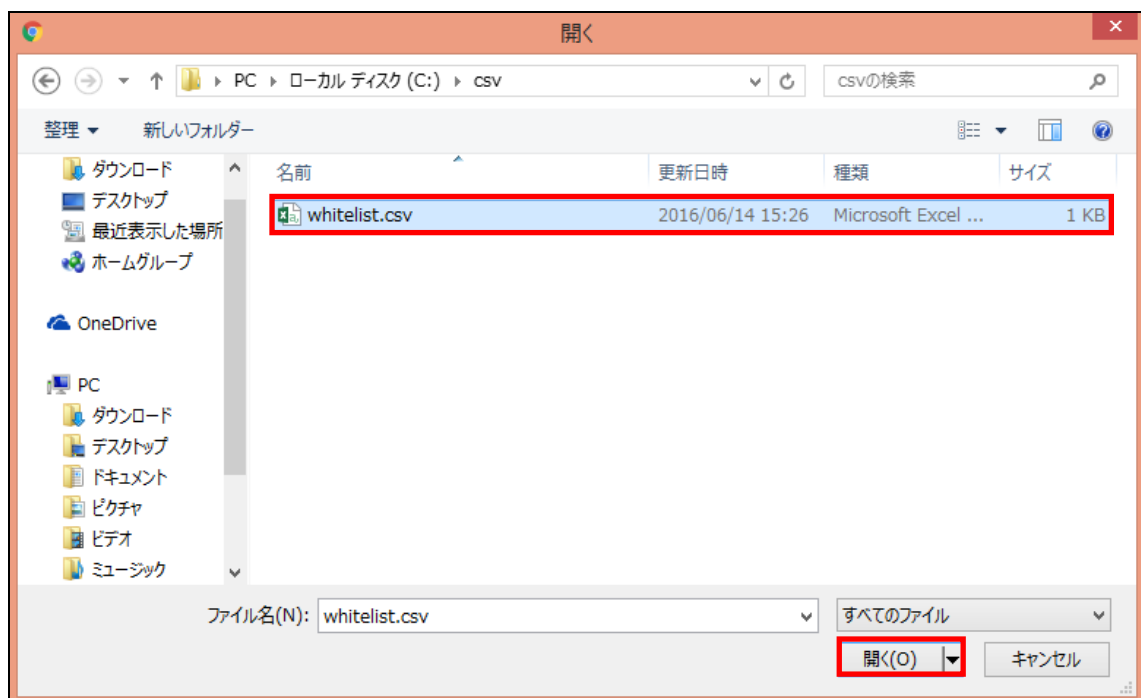
3. 「ホワイトリスト設定メニュー」の「一括登録」をクリックします。



4. 対象ドメインにチェックを入れ、「参照」をクリックします。



5. 事前に作成した CSV ファイルを選択し、「開く」をクリックします。



6. ファイルが選択されていることを確認し、「一括登録」をクリックします。

ホワイトリスト設定

ホワイトリスト設定メニュー

- ▶ 登録
- ▶ 閲覧/削除
- ▶ 一括登録
- ▶ 一括出力

ホワイトリスト一括登録

CSVファイルからホワイトリストを一括登録します。
※ホワイトリスト一括登録を行うと現在のホワイトリスト設定が全て書き換わります。

- お客さまがご契約されているドメイン

DOMAIN.COM
- 一括登録するCSVファイルを選択

whitelist.csv
 参照

一括登録

確認のポップアップが表示されます。

7. 「OK」をクリックします。

ホワイトリスト一括登録
×

以下の内容で登録してもよろしいですか？
※ホワイトリスト一括登録を行うと現在のホワイトリスト設定が全て書き換わります。

キャンセル

OK

一括登録に利用するファイル

whitelist.csv

お客さまが選択されたドメイン

DOMAIN.COM

8. ホワイトリスト一括登録完了画面が表示されます。

ホワイトリスト設定

ホワイトリスト設定メニュー

- ▶ 登録
- ▶ 閲覧/削除
- ▶ 一括登録
- ▶ 一括出力

ホワイトリスト一括登録完了

下記の内容でホワイトリストへの一括登録を完了しました。

管理ツールメニューへ

- ホワイトリスト一括登録結果一覧

登録済みホワイトリスト
test1.co.jp
test10.co.jp
test2.co.jp
test3.co.jp
test4.co.jp
test5.co.jp
test6.co.jp
test7.co.jp
test8.co.jp
test9.co.jp

以上で、ホワイトリスト一括登録は完了です。

6-4 ホワイトリスト一括出力

1. 「ホワイトリスト設定メニュー」の「一括出力」をクリックします。

ホワイトリスト設定

ホワイトリスト設定メニュー

- ▶ 登録
- ▶ 閲覧/削除
- ▶ 一括登録
- ▶ 一括出力

ホワイトリスト一括出力

登録されているホワイトリストをダウンロードします。

- お客さまがご契約されているドメイン

DOMAIN.COM

一括出力

2. 対象のドメインを選択し、「一括出力」をクリックします。



確認のポップアップが表示されます。

3. 「OK」をクリックします。



ダウンロードが開始されます。

以上で、ホワイトリスト一括出力は完了です。

7 削除レポート配信間隔設定

削除オプションで削除されたレポートを送信先に配信する間隔を設定することができます。

配信間隔は「3 時間毎」、「6 時間毎」、「12 時間毎」、「翌日まとめて配送する」から選択します。

1. 「削除レポート配信間隔設定」をクリックします。



メールチェックゲートウェイ 管理ツール ▶ ログアウト

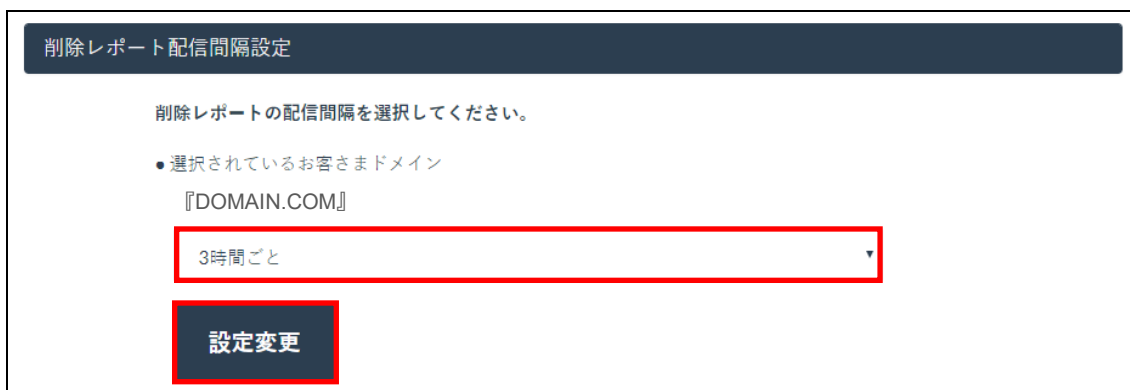
メールチェックゲートウェイサービス 管理ツールメニュー

- ウイルス検知ログレポート
- 削除メール再送
- ホワイトリスト設定
- 削除レポート配信間隔設定**
- 迷惑メールではない報告 (FP報告)
- 迷惑メール報告 (FN報告)

ご利用方法に関しては[操作マニュアル](#)をご確認ください。
また、よくあるご質問(FAQ)に関しては、サービス毎の「[ウイルスチェックゲートウェイ](#)」「[スパムチェックゲートウェイ](#)」をご覧ください。

2. プルダウンから配信間隔を選択し、「設定変更」をクリックします。

補足ここでは例として「3 時間ごと」を選択しています。



削除レポート配信間隔設定

削除レポートの配信間隔を選択してください。

- 選択されているお客さまドメイン
『DOMAIN.COM』

3時間ごと ▼

設定変更

確認のポップアップが表示されます。

メモ

- デフォルトは「翌日まとめて配送する」となります。

3. 「OK」をクリックします。

削除レポート配信間隔設定

以下の内容で設定変更してもよろしいですか？

キャンセル OK

変更後の削除レポート配信間隔
3時間ごと

選択されているお客さまドメイン
DOMAIN.COM

4. 削除レポート配信間隔設定が更新されます。

削除レポート配信間隔設定

削除レポートの配信間隔を選択してください。

- 選択されているお客さまドメイン
『DOMAIN.COM』

3時間ごと

削除レポート配信間隔設定が更新されました

設定変更

以上で、削除レポート配信間隔設定は完了です。

8 迷惑メールではない報告（FP 報告）

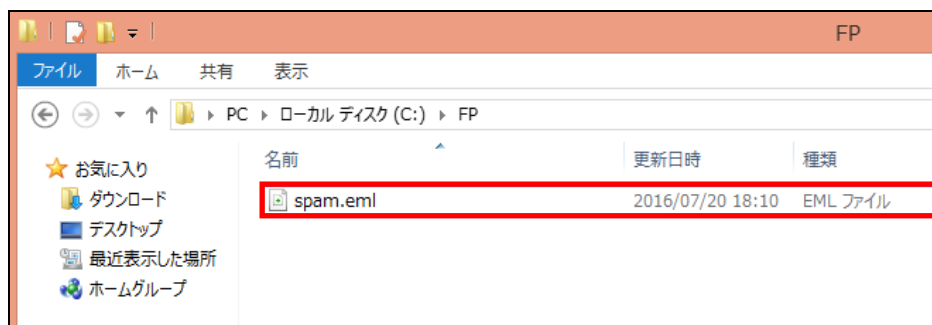
迷惑メールではない報告（FP 報告）とは、メールチェックゲートウェイサービスで誤検知されたウィルスメールおよびスパムメールを検体として提出し、誤検知を減らす機能です。

重要

- 本ツールはメールチェックゲートウェイで誤検知したメールを解除申請するためのツールです。申請した結果の確認や、判定された原因を調査することはできません。
- FP 報告に対応している拡張子は「eml」と「msg」になります。
- 一度に申請できる検体は最大 10 個です。
- 申請をおこなっても必ずしも解除されるとは限りません。また、解除には数時間かかる場合があります。

1. 事前準備として、迷惑メールではない報告（FP 報告）したいメールをローカルコンピュータ内に保存します。

補足 ここでは例として「spam」というファイル名で保存しています。



メモ

- Thunderbird で検体を取得する際は、対象メールを右クリックし、「メッセージを保存」から検体を取得してください。ドラッグアンドドロップで検体をコピーした場合、eml 形式であったとしても正常に検体として受理されない場合があります。

2. 管理ツールから「迷惑メールではない報告（FP報告）」をクリックします。

メールチェックゲートウェイ 管理ツール
▶ ログアウト

メールチェックゲートウェイサービス 管理ツールメニュー

ウイルス検知ログレポート
削除メール再送
ホワイトリスト設定
削除レポート配信間隔設定
迷惑メールではない報告（FP報告）
迷惑メール報告（FN報告）

ご利用方法に関しては操作マニュアルをご確認ください。
 また、よくあるご質問(FAQ)に関しては、サービス毎の「ウイルスチェックゲートウェイ」「スパムチェックゲートウェイ」をご覧ください。

検体アップロード画面が表示されます。

3. 「select file ...」をクリックします。

迷惑メールではない報告

検体アップロード

迷惑メールではない報告とは迷惑メールと誤検知されたメールを検体として提出し、誤検知を減らす機能です。

eml形式かmsg形式のファイルでメールを添付してください。
 emlファイルの作成方法は操作マニュアルをご覧ください。

×

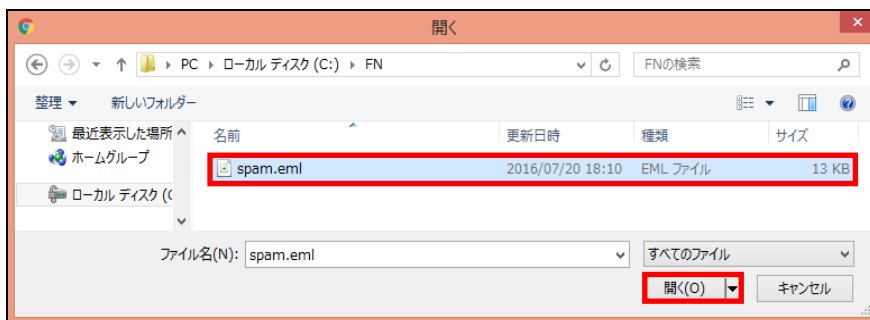
×

×

×

×

4. 事前に保存した検体メールを選択し、「開く」をクリックします。



5. 検体が選択されていることを確認し、「報告する」をクリックします。



確認のポップアップが表示されます。

6. 「OK」 をクリックします。

迷惑メールではない報告 ×

以下の内容で迷惑メールではない報告してもよろしいですか？

キャンセル
OK

迷惑メールではない報告する対象

spam.eml

7. 迷惑メールではない報告完了画面が表示されます。

メールチェックゲートウェイ 管理ツール
▶ ログアウト

迷惑メールではない報告

迷惑メールではない報告完了

迷惑メールではない報告が完了しました。
反映されるまでしばらくお待ちください。

[管理ツールメニューへ](#)

以上で、迷惑メールではない報告（FP 報告）は完了です。

9 迷惑メール報告（FN 報告）

迷惑メール報告（FN 報告）とは、メールチェックゲートウェイサービスで検知されなかったウイルスメールおよびスパムメールを検体として提出し、検知漏れを防ぐ機能です。

重要

- 本ツールはメールチェックゲートウェイサービスで検知されなかったメールを検体として提供し、今後検知するように申請するためのツールです。申請した結果の確認や、ウイルスおよびスパム判定されなかった原因を調査することはできません。
- FN 報告に対応している拡張子は「eml」と「msg」になります。
- 一度に申請できる検体は最大 10 個です。
- 申請をおこなっても必ずしも登録されるとは限りません。また、登録には数時間かかる場合があります。

1. 事前準備として、迷惑メール報告するメールをローカルコンピュータ内に保存します。

補足 ここでは例として「spam」というファイル名で保存しています。



メモ

- Thunderbird で検体を取得する際は、対象メールを右クリックし、「メッセージを保存」から検体を取得してください。ドラッグアンドドロップで検体をコピーした場合、eml 形式であったとしても正常に検体として受理されない場合があります。

2. 管理ツール画面から「迷惑メール報告（FN 報告）」をクリックします。

メールチェックゲートウェイ 管理ツール
▶ ログアウト

メールチェックゲートウェイサービス 管理ツールメニュー

ウイルス検知ログレポート
削除メール再送
ホワイトリスト設定
削除レポート配信間隔設定
迷惑メールではない報告（FP報告）
迷惑メール報告（FN報告）

ご利用方法に関しては[操作マニュアル](#)をご確認ください。
 また、よくあるご質問(FAQ)に関しては、サービス毎の「ウイルスチェックゲートウェイ」「スパムチェックゲートウェイ」をご覧ください。

検体アップロード画面が表示されます。

3. 「select file ...」をクリックします。

迷惑メール報告

検体アップロード

迷惑メール報告とは迷惑メールチェックで検知されなかったメールを検体として提出し、検知漏れを防ぐ機能です。

eml形式かmsg形式のファイルでメールを添付してください。

ウィルスメールを検体としてアップロードする

emlファイルの作成方法は[操作マニュアル](#)をご覧ください。

select file ...
×

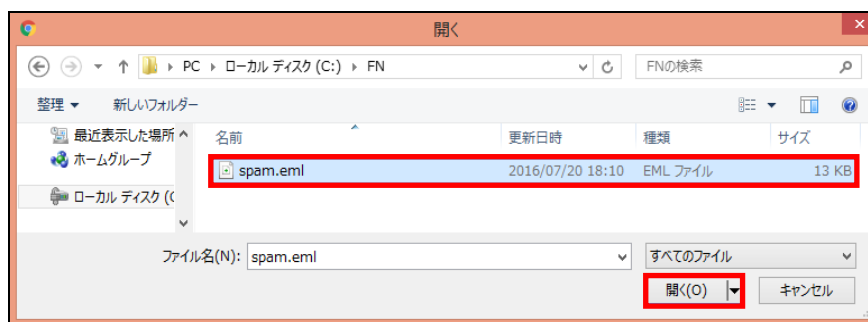
select file ...
×

select file ...
×

select file ...
×

select file ...
×

4. 事前に保存した検体メールを選択し、「開く」をクリックします。



5. 検体が選択されていることを確認し、「報告する」をクリックします。

重要

- ウィルスメールの場合は、「ウィルスメールを検体としてアップロードする」にチェックを付けます。

迷惑メール報告

検体アップロード

迷惑メール報告とは迷惑メールチェックで検知されなかったメールを検体として提出し、検知漏れを防ぐ機能です。

eml形式かmsg形式のファイルでメールを添付してください。

ウィルスメールを検体としてアップロードする

emlファイルの作成方法は操作マニュアルをご覧ください。

spam.eml
×

select file ...
×

select file ...
×

select file ...
×

select file ...
×

select file ...
×

select file ...
×

select file ...
×

select file ...
×

select file ...
×

select file ...
×

報告する

確認のポップアップが表示されます。

6. 「OK」をクリックします。

迷惑メール報告 ×

以下の内容で迷惑メール報告してもよろしいですか？

キャンセル
OK

迷惑メール報告する対象

spam.eml

7. 迷惑メール報告完了画面が表示されます。

メールチェックゲートウェイ 管理ツール
▶ ログアウト

迷惑メール報告

迷惑メール報告完了

迷惑メール報告が完了しました。
反映されるまでしばらくお待ちください。

[管理ツールメニューへ](#)

以上で、迷惑メール報告（FN 報告）は完了です。